

# 経済学部 経済学科

## 2021年度入学生カリキュラム

### <カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** ..... p.2  
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ [武蔵野 INITIAL・学科科目]** ..... p.4  
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** ..... p.6  
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。  
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表 [武蔵野 INITIAL]** ..... p.7  
武蔵野INITIAL(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表 [学科科目]** ..... p.10  
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** ..... p.13  
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。  
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** ..... p.16  
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」「本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目」の一覧。

#### 付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

## 経済学科 カリキュラム・ポリシー

経済学の基礎から応用、最新の理論まで、段階的に学んでいけるように科目を配置しています。

経済学科の最も基礎となる[基礎科目群]は14科目あり、「経済学基礎」「経済学入門」「統計学」「経済学と数学」「データ分析入門」「初年次ゼミ」「経済学のための数学」「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」などがあり、これらは全員が履修します。

2年次になると[基幹科目群]が配置されます。[基幹科目群]は、[基礎科目群]の内容を理解していることを前提に、様々な分野の基本となる「中級ミクロ経済学」「中級マクロ経済学」「ゲーム理論」「計量経済学」「国際経済史」「英語で学ぶ経済学」などから構成されています。[基幹科目群]も現代の経済学の基礎を学ぶ重要な科目群であり、すべての科目の履修を推奨します。

より専門的な科目も[展開科目群]として配置されます。[展開科目群]には、個別の経済分野を学ぶ科目（「国際貿易論」「経済政策論」など）、歴史を学ぶ科目（「現代経済史」「経済思想史」など）などがあり、多くの科目で理論分析に加えてデータ分析も行います。これらの科目のうち、特に3年次に配置されている科目は、[基礎科目群][基幹科目群]で学んだ経済学の基礎理論を応用し、現実の経済現象や制度の分析をより精緻に行います。

また、経営学・会計学に関する科目を[経営・会計科目群]、法学・政治学に関する科目を[隣接科目群]に設置し、他学部の科目も各自の関心にに応じて履修することができます。

さらに、3年次以降の「ゼミナール」では、講義科目で学んだ経済理論およびデータ分析の方法を使って、学生自身が主体的に現代や過去の経済における課題の分析および問題解決に取り組むことによって、洞察力や判断力を養うことを目指します。ゼミナールで現実の問題を自分の頭で考える訓練を行うことによって、学んだ理論やデータ分析の方法を本当の意味で修得することができます。

### 知識・専門性 : 学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】

多岐にわたる社会科学に接し、社会分析に必要な広い知識・基本的な考え方を修得している【教養・基礎学力】

現代経済の諸現象を読み解くことのできる専門的知識や視点を修得し、論理的に考える力を身につけている【専門性能力】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野INITIAL」を履修します。「武蔵野INITIAL」では、大学での学修に必要な基盤的な技法と知識の修得を目的として、「建学」「スポーツ・身体」「情報」「CHP（Creating Happiness Program）」「フィールド・スタディーズ」「外国語」「全学教養ゼミナール」などを学びます。幅広い教養を身につけ、広い視野を備えたすぐれた人格の形成を目指します。

全員履修科目で専門能力を身につけるための基礎を学びます。「経済学入門」で最も基本となる経済学的考え方を学び、「経済学と数学」「経済学のための数学」や「統計学」で経済学を修得する上で欠かすことのできない数学・統計学といったツールを身につけます。これらの知識を前提として「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」「中級ミクロ経済学」「中級マクロ経済学」で経済理論の基礎を修得します。

全員履修科目で得た経済学の基礎知識を前提として、基幹科目群・展開科目群の専門科目を学び、経済学の理解を深めます。

経済学の専門科目を主体的に学ぶことによって、理論的思考力、データ分析力、歴史的考察力を磨き、社会に役立つ専門性を身につけます。

### 関心・態度・人格 : 他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

グラフや表から経済現象の特徴・変化を読み取り、現代社会の問題点を検討できる能力を修得している【課題発見力】

グローバル社会の中で主体的に自分の意見の発信力、柔軟な考え方、またストレス耐性を身につけている【主体性・実行力・ストレスコントロール力】

本学の建学の精神を基に健全な倫理観、使命感を持って社会の発展に貢献できる【人格形成・使命感】

基礎・基幹科目群の知識をもとに、「金融論」「財政学」「国際経済史」「産業組織論」「日本経済論」「環境経済学」「労働経済学」「公共経済学」「国際貿易論」「国際金融論」「行動経済学」「都市経済学」などの専門科目を学ぶことによって、現代社会における諸問題を認識し、それらの問題を解決するために、どのように経済学の知見が応用されているかを理解します。この現実の社会に対する理解を前提に、「統計学」「データ分析入門」「計量経済学」等で学んだ、データを取得・分析する方法を使って、現実のデータから問題点を読み取り主体的に分析できる力を養います。

異文化や企業など学校以外の場を経験することによって、社会で主体的に行動する能力を身につけるために、語学研修、国内・海外インターンシップなどのプログラムを準備しています。

### 思考・判断 : 課題を多角的に捉え、創造的に考える力

ビッグデータ等に対応できる統計理論を理解し統計処理の方法を修得している【情報分析・論理的思考・判断力】

複雑な相互関係からなる現代経済の諸問題について、理論的・統計的・歴史的な観点から総合的に考えることができる【課題解決力】

経済理論と統計的方法を使って、経済社会の諸問題についての解決策を提案できる【創造的思考力】

経済学の専門科目で様々な経済理論を学ぶことによって、現実の社会における、ある特定の問題に対する解決策はひとつではなく、現代の経済理論の枠組みの中でさえいくつかの考え方が存在することを理解し、それらの中で最適な政策は何かを考える力を養います。また、「統計学」「データ分析入門」「計量経済学」等で学んだ、データを取得・分析する方法を使って、複数の考え方の中からどの政策を採用することが現実の課題の解決にもっとも有効であるかを分析できる力を身につけます。

## 実践的スキル・表現:多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

海外の経済状況に関心を持ち、議論できる【コミュニケーション力】

自らの考えを論理的に構成・整理し、伝える、意見交換ができる【ディスカッション力】

専門的知見を生かした研究成果をわかりやすくまとめ、報告できる【表現力】

グローバル社会の中で、多様な文化を理解し、他者と協力し、社会活動を牽引できる【傾聴力・チームワーク・リーダーシップ】

PC必携とし、授業・ゼミナールにおいてデータを用いた演習を充実させています。

プレゼミ・ゼミナールにおいて、レジュメやパワーポイントを利用したプレゼンテーションの方法や、ディスカッション・ディベートなどの方法を学び、多様な社会の中で適切な議論を行うことができる力を養います。

1年				2年				3・4年							
建学															
★ BDS 101 仏教（生き方を考える）基礎								★ BDS 301 仏教（生き方を考える）発展							
スポーツ・身体															
HPE 101 スポーツと身体科学				HPE 201 フィールド・スポーツ											
CHP															
★ SDG 101 SDGs基礎				★ SDG 201 SDGs発展1		★ SDG 202 SDGs発展2		★ SDG 203 SDGs発展3		CHP 301 SDGs特講					
外国語															
★ ENG 101 英語基礎 A				ENG 102 英語基礎 B		★ ENG 103 英語基礎 C		ENG 104 英語基礎 D		ENG 201 英語発展 A	ENG 202 英語発展 B	ENG 203 英語発展 C	ENG 204 英語発展 D	ENG 301 英語総合 A	ENG 302 英語総合 B
CHN 101 中国語基礎 1				CHN 102 中国語基礎 2		FRA 101 フランス語基礎 1		FRA 102 フランス語基礎 2		CHN 201 中国語発展 1	CHN 202 中国語発展 2	FRA 201 フランス語発展 1	FRA 202 フランス語発展 2		
GER 101 ドイツ語基礎 1				GER 102 ドイツ語基礎 2		SPA 101 スペイン語基礎 1		SPA 102 スペイン語基礎 2		GER 201 ドイツ語発展 1	GER 202 ドイツ語発展 2	SPA 201 スペイン語発展 1	SPA 202 スペイン語発展 2		
KOR 101 韓国語基礎 1				KOR 102 韓国語基礎 2						KOR 201 韓国語発展 1	KOR 202 韓国語発展 2				
AL 101 英語資格・ 検定試験対策1				AL 102 英語資格・ 検定試験対策2		AL 301 留学準備 1		AL 302 留学準備 2							
教養日本語															
★ JL 101 日本語リテラシー				JPA 101 日本事情											
JPA 201 日本語基礎 A				JPA 202 日本語基礎 B		JPA 203 日本語基礎 C		JPA 204 日本語基礎 D		JPA 301 日本語発展 A	JPA 302 日本語発展 B	JPA 303 日本語発展 C	JPA 304 日本語発展 D		
情報															
★ SIC 101 データサイエンス基礎				★ SIC 102 人工知能基礎		SIC 103 情報技法基礎		SIC 104 プログラミング基礎		SIC 201 情報技法発展A	SIC 202 情報技法発展B	SIC 203 情報技法発展C		SIC 301 人工知能実践プロジェクト	
						SIC 105 メディアリテラシー				SIC 204 プログラミング発展A	SIC 205 プログラミング発展B	SIC 206 人工知能技術と社会			
										SIC 207 機械学習活用 1	SIC 208 機械学習活用 2	SIC 209 データサイエンス活用 1		SIC 210 データサイエンス活用 2	
										SIC 211 メディアデザイン	SIC 213 サービスデザイン				
フィールド・スタディーズ															
★ FW101 フィールド・スタディーズ				FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4		AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/B/C/D		AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/B/C/D/E		AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/B/C/D/E		AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/B/C/D			
全学教養ゼミナール															
LAS 101 全学教養ゼミナール 1				LAS 102 全学教養ゼミナール 2											
インターンシップ															
				CD 211 インターンシップ		CD 212 企業協働プロジェクト									
寄付講座															
EC 101 武蔵野市自由講座				EC 202 証券ビジネス論		EC 205 未来型都市とメディア									

★ 必修科目  
選択科目

\*各科目の履修条件は開講表を参照

1年 2年 3~4年

**数学・統計学・データ分析**

- ECON 105 データ分析入門
- ECON 103 経済学と数学
- ECON 104 統計学 1
- ECON 107 統計学 2
- ECON 205 計量経済学 1
- ECON 206 計量経済学 2
- ECON 201 経済学のための数学

**経済学基礎**

- ECON 101 経済学基礎 1
- ECON 102 経済学基礎 2

**ミクロ経済学・ゲーム理論**

- ECON 111 経済学入門
- ECON 112 ミクロ経済学入門 1
- ECON 211 ミクロ経済学入門 2
- ECON 217 ゲーム理論 1
- ECON 213 中級ミクロ経済学 1
- ECON 218 ゲーム理論 2
- ECON 214 中級ミクロ経済学 2

**産業組織・労働経済学・行動経済学**

- ECON 351 産業組織論 1
- ECON 353 労働経済学 1
- ECON 352 産業組織論 2
- ECON 354 労働経済学 2
- ECON 355 行動経済学

**初年次教育**

- ECON 106 大学での学び方を考える

**マクロ経済学・金融論**

- ECON 121 マクロ経済学入門 1
- ECON 222 マクロ経済学入門 2
- ECON 223 中級マクロ経済学 1
- ECON 227 金融論 1
- ECON 224 中級マクロ経済学 2
- ECON 228 金融論 2
- ECON 321 国際金融論 1
- ECON 322 国際金融論 2
- ECON 323 日本経済論
- ECON 325 金融システム論

**経済学特殊研究**

- ECON 381 経済学特殊研究 A
- ECON 382 経済学特殊研究 B

**世界経済**

- ECON 131 データで学ぶ世界経済

**経済史・経済思想史**

- ECON 261 国際経済史 1
- ECON 263 現代経済史 1
- ECON 262 国際経済史 2
- ECON 264 現代経済史 2
- ECON 361 経済思想史 1
- ECON 362 経済思想史 2
- ECON 363 データで学ぶ日本経済史

**財政学・公共経済学・環境経済学**

- ECON 241 財政学 1
- ECON 242 財政学 2
- ECON 341 公共経済学 1
- ECON 343 環境経済学 1
- ECON 342 公共経済学 2
- ECON 344 環境経済学 2
- ECON 345 途上国の経済分析

**経済学英語**

- ECON 271 英語で学ぶ経済学 1
- ECON 272 英語で学ぶ経済学 2

**国際貿易・経済政策・都市経済学**

- ECON 331 国際貿易論 1
- ECON 333 経済政策論
- ECON 332 国際貿易論 2
- ECON 334 都市経済学

**ゼミナル・卒業論文**

- ECON 191 初年次ゼミ
- ECON 291 経済学プレゼミ
- ECON 391 ゼミナル 1
- ECON 392 ゼミナル 2
- ECON 491 ゼミナル 3
- ECON 492 ゼミナル 4
- ECON 493 卒業論文

**経営・会計科目群**

- BIZ 100 経営学入門
- ACF 102 会計学入門
- BIZ 201 経営学基礎
- ACF 211 簿記 1
- BIZ 225 ファイナンシャル・プランニング論 1
- ACF 212 簿記 2
- BIZ 226 ファイナンシャル・プランニング論 2

**資格対策科目群**

- CD 261 地方公務員特殊研究1
- CD 262 地方公務員特殊研究2
- CD 363 地方公務員特殊研究3
- CD 364 地方公務員特殊研究4
- CD 361 キャリア開発

**隣接科目 法律**

- LAW 101 法学 1 (法学の基礎)
- LAW 111 憲法 1 (統治)
- LAW 102 法学 2 (法学概論)
- LAW 112 憲法 2 (人権)
- LAW 123 民法 S 1 (総則)
- LAW 228 民法 S 3 (債権各論)
- LAW 227 民法 S 2 (物権法・担保物権法)
- LAW 229 民法 S 4 (債権総論)
- LAW 211 行政法 1 (総論①)
- LAW 321 民法 5 A (親族法)
- LAW 311 行政法 2 (総論②)
- LAW 322 民法 5 B (相続法)

**隣接科目 政治**

- POLS 101 政治学原論 1
- POLS 211 政治学史 1
- POLS 241 国際政治学 1
- POLS 223 公共政策論 1
- POLS 102 政治学原論 2
- POLS 212 政治学史 2
- POLS 242 国際政治学 2
- POLS 224 公共政策論 2
- POLS 221 日本政治論
- POLS 222 行政学

◆全履修科目

- 基礎科目群 (緑)
- 最先端科目群 (黄)
- 基幹科目群 (橙)
- 経営・会計科目群 (紫)
- 展開科目群 (桃)
- 資格対策科目群 (青)
- 応用科目群 (水)

\*各科目の履修条件は開講表を参照

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	【建学】 <1年次> 仏教（生き方を考える）基礎 [2単位] <3年次> 仏教（生き方を考える）発展 [2単位]	4
		【情報】 データサイエンス基礎 [1単位] 人工知能基礎 [1単位]	2
		【外国語】 英語基礎A [2単位] 英語基礎C [2単位]	4
		【教養日本語】 日本語リテラシー [1単位]	1
		【CHP】 SDGs 基礎 [1単位] SDGs 発展1 [1単位] SDGs 発展2 [1単位] SDGs 発展3 [1単位]	4
		【フィールド・スタディーズ】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1
学科科目 (84)	選択必修 (60)	【基礎科目群・基幹科目群・展開科目群・応用科目群・最先端研究】より60単位 ※上記のうち30単位は【基礎科目群・基幹科目群】より修得すること	84
	選択 (24)	学科科目から24単位を選択（60単位を超えて修得した選択必修の単位を含む）	
自由選択科目 (24)		以下の科目から24単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要16単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要84単位を超えて修得した単位） ③他学部・他学科履修許可科目 ④成果に基づき単位認定される科目（「海外語学研修1～4」「資格認定I～VII」「ボランティア活動1～5」「キャリアデザインA～E」等）	24
合計			124

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」を確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
【建学】							
BDS 101	仏教（生き方を考える）基礎	1年	2				
BDS 301	仏教（生き方を考える）発展	3年	2				
【スポーツ・身体】							
HPE 101	スポーツと身体科学	1年		1			
HPE 201	フィールド・スポーツ	2年		1			
【情報】							
SIC 101	データサイエンス基礎	1年	1				
SIC 102	人工知能基礎	1年	1				
SIC 105	メディアリテラシー	1年		1			
SIC 103	情報技法基礎	1年		1			
SIC 201	情報技法発展 A	2年		1	◆「情報技法基礎」を修得していること		
SIC 202	情報技法発展 B	2年		1			
SIC 203	情報技法発展 C	2年		1			
SIC 104	プログラミング基礎	1年		1			
SIC 204	プログラミング発展 A	2年		1	◆「プログラミング基礎」を修得していること		
SIC 205	プログラミング発展 B	2年		1			
SIC 206	人工知能技術と社会	2年		1			
SIC 207	機械学習活用 1	2年		1	◆「機械学習活用 1」「機械学習活用 2」をセットで履修すること	情報副専攻コースの学生のみ履修可能	
SIC 208	機械学習活用 2	2年		1			
SIC 209	データサイエンス活用 1	2年		1	◆「データサイエンス活用 1」「データサイエンス活用 2」をセットで履修すること		
SIC 210	データサイエンス活用 2	2年		1			
SIC 211	メディアデザイン	2年		1			
SIC 213	サービスデザイン	2年		1			
SIC 301	人工知能実践プロジェクト	3年		2			
【外国語】							
ENG 101	英語基礎 A	1年	2				
ENG 102	英語基礎 B	1年		1			
ENG 103	英語基礎 C	1年	2				
ENG 104	英語基礎 D	1年		1			
ENG 201	英語発展 A	2年		1			
ENG 202	英語発展 B	2年		1			
ENG 203	英語発展 C	2年		1			
ENG 204	英語発展 D	2年		1			
ENG 301	英語総合 A	3年		1			
ENG 302	英語総合 B	3年		1			
CHN 101	中国語基礎 1	1年		1			
CHN 102	中国語基礎 2	1年		1	◆「中国語基礎 1」を履修していること		
CHN 201	中国語発展 1	2年		1			
CHN 202	中国語発展 2	2年		1	◆「中国語発展 1」を履修していること		
FRA 101	フランス語基礎 1	1年		1			
FRA 102	フランス語基礎 2	1年		1	◆「フランス語基礎 1」を履修していること		
FRA 201	フランス語発展 1	2年		1			
FRA 202	フランス語発展 2	2年		1	◆「フランス語発展 1」を履修していること		
GER 101	ドイツ語基礎 1	1年		1			
GER 102	ドイツ語基礎 2	1年		1	◆「ドイツ語基礎 1」を履修していること		
GER 201	ドイツ語発展 1	2年		1			
GER 202	ドイツ語発展 2	2年		1	◆「ドイツ語発展 1」を履修していること		
SPA 101	スペイン語基礎 1	1年		1			
SPA 102	スペイン語基礎 2	1年		1	◆「スペイン語基礎 1」を履修していること		
SPA 201	スペイン語発展 1	2年		1			
SPA 202	スペイン語発展 2	2年		1	◆「スペイン語発展 1」を履修していること		
KOR 101	韓国語基礎 1	1年		1			
KOR 102	韓国語基礎 2	1年		1	◆「韓国語基礎 1」を履修していること		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
KOR 201	韓国語発展 1	2年		1			
KOR 202	韓国語発展 2	2年		1	◆「韓国語発展 1」を履修していること		
AL 301	留学準備 1	1年		1	◆「留学準備 1」「留学準備 2」をセットで履修すること		
AL 302	留学準備 2	1年		1	◆履修条件をシラバスで確認すること		
AL 101	英語資格・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること		
AL 102	英語資格・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること		
【教養日本語】							
JL 101	日本語リテラシー	1年	1				
JPA 201	日本語基礎 A	1年		1		*1*2	
JPA 202	日本語基礎 B	1年		1		外国語科目群の必修科目に代えることができる	
JPA 203	日本語基礎 C	1年		1			
JPA 204	日本語基礎 D	1年		1			
JPA 301	日本語発展 A	2年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生		*2
JPA 302	日本語発展 B	2年		1			
JPA 303	日本語発展 C	2年		1			
JPA 304	日本語発展 D	2年		1			
JPA 101	日本事情	1年		2			
【CHP】							
SDG 101	SDGs 基礎	1年	1				
SDG 201	SDGs 発展 1	1年	1				
SDG 202	SDGs 発展 2	1年	1				
SDG 203	SDGs 発展 3	1年	1				
CHP 301	SDGs 特講	3年		2			
【フィールド・スタディーズ】							
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1				
FW 111	フィールド・スタディーズ 1	1年		1		学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です	
FW 112	フィールド・スタディーズ 2	1年		2			
FW 113	フィールド・スタディーズ 3	1年		3			
FW 114	フィールド・スタディーズ 4	1年		4			
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A	1年		1		詳細はガイダンスで確認すること 履修登録は不要です	
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B	1年		2			
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C	1年		3			
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D	1年		4			
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A	2年		1			
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B	2年		2			
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C	2年		3			
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D	2年		4			
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E	2年		5			
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A	3年		1			
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B	3年		2			
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C	3年		3			
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D	3年		4			
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E	3年		5			
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A	4年		1			
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B	4年		2			
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C	4年		3			
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D	4年		4			
【インターンシップ】							
CD 211	インターンシップ	2年		1			
CD 212	企業協働プロジェクト	2年		2			
【全学教養ゼミナール】							
LAS 101	全学教養ゼミナール 1	1年		2			
LAS 102	全学教養ゼミナール 2	1年		2			

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【寄付講座】						
EC 101	武蔵野市自由講座	1年		2		寄付講座：武蔵野市
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券
EC 205	未来型都市とメディア	2年		2		寄付講座：ピーエスフジ

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

\*1 留学生は「英語基礎A,C」の代わりに、「日本語基礎A-D」が履修登録されています。

「日本語基礎A-D」は、外国語必修科目に対応するものとして、進級基準における「必修未修得2科目以内」の条件の対象となり、原級留年時の成績リセットの対象となります。

\*2 日本語を母語としない学生が履修を希望する場合は、履修登録期間に学務課・武蔵野学務室の窓口で手続きを行ってください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
<b>【基礎科目群】</b>						
ECON 101	経済学基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ECON 102	経済学基礎 2	1年		1		
ECON 191	初年次ゼミ	1年		1	◆全員履修	
ECON 111	経済学入門	1年		2	◆全員履修	
ECON 103	経済学と数学	1年		1	◆全員履修	
ECON 201	経済学のための数学	2年		2	◆全員履修	
ECON 104	統計学 1	1年		2	◆全員履修	
ECON 107	統計学 2	1年		2	◆全員履修 ◆「統計学 1」を履修していること	
ECON 105	データ分析入門	1年		2	◆全員履修	
ECON 106	大学での学び方を考える	1年		1		
ECON 112	ミクロ経済学入門 1	1年		2	◆全員履修 ◆「経済学入門」を履修していること	
ECON 211	ミクロ経済学入門 2	2年		2	◆全員履修 ◆「ミクロ経済学入門 1」を履修していること	
ECON 121	マクロ経済学入門 1	1年		2	◆全員履修	
ECON 222	マクロ経済学入門 2	2年		2	◆全員履修 ◆「マクロ経済学入門 1」を履修していること	
<b>【基幹科目群】</b>						
ECON 213	中級ミクロ経済学 1	2年		2	◆「ミクロ経済学入門 2」を履修していること	
ECON 214	中級ミクロ経済学 2	2年		2	◆「中級ミクロ経済学 1」を履修していること	
ECON 223	中級マクロ経済学 1	2年		2	◆「マクロ経済学入門 2」を履修していること	
ECON 224	中級マクロ経済学 2	2年		2	◆「マクロ経済学入門 2」かつ「経済学のための数学」を履修していること	
ECON 217	ゲーム理論 1	2年		2	◆全員履修	
ECON 218	ゲーム理論 2	2年		2	◆「ゲーム理論 1」を履修していること	
ECON 205	計量経済学 1	2年		2	◆「統計学 2」を履修していること	
ECON 206	計量経済学 2	2年		2	◆「計量経済学 1」を履修していること	
ECON 261	国際経済史 1	2年		2		
ECON 262	国際経済史 2	2年		2	◆「国際経済史 1」を履修していること	
ECON 271	英語で学ぶ経済学 1	2年		2		
ECON 272	英語で学ぶ経済学 2	2年		2		
ECON 291	経済学プレゼミ	2年		2	◆全員履修	
<b>【展開科目群】</b>						
ECON 131	データで学ぶ世界経済	1年		2		
ECON 363	データで学ぶ日本経済史	3年		2		
ECON 263	現代経済史 1	2年		2		【基礎科目群・基幹科目群・展開科目群・応用科目群・最先端研究】より60単位の選択必修(※60単位の内、30単位は【基礎科目群・基幹科目群】より修得すること)
ECON 264	現代経済史 2	2年		2	◆「現代経済史 1」を履修していること	
ECON 361	経済思想史 1	3年		2		
ECON 362	経済思想史 2	3年		2	◆「経済思想史 1」を履修していること	
ECON 241	財政学 1	2年		2	◇「経済学S1(経済学入門)」を履修していること	
ECON 242	財政学 2	2年		2	◆「財政学 1」を履修していること	
ECON 323	日本経済論	3年		2		
ECON 341	公共経済学 1	3年		2	◆「ミクロ経済学入門 2」かつ「経済学のための数学」を履修していること	
ECON 342	公共経済学 2	3年		2	◆「公共経済学 1」を履修していること	
ECON 333	経済政策論	3年		2	◇「ミクロ経済学入門 2」かつ「マクロ経済学入門 2」を履修していること	
ECON 351	産業組織論 1	3年		2	◇「ミクロ経済学入門 1」かつ「ゲーム理論 1」を履修していること	
ECON 352	産業組織論 2	3年		2	◆「産業組織論 1」を履修していること	
ECON 331	国際貿易論 1	3年		2	◆「ミクロ経済学入門 2」かつ「経済学のための数学」を履修していること	

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
ECON 332	国際貿易論 2	3年		2	◆「国際貿易論 1」を履修していること	
ECON 227	金融論 1	2年		2	◆「マクロ経済学入門 2」を履修していること	
ECON 228	金融論 2	2年		2	◆「金融論 1」を履修していること	
ECON 321	国際金融論 1	3年		2	◆「マクロ経済学入門 1」を履修していること	
ECON 322	国際金融論 2	3年		2	◆「国際金融論 1」を履修していること	
ECON 353	労働経済学 1	3年		2	◆「ミクロ経済学入門 2」かつ「経済学のための数学」を履修していること	
ECON 354	労働経済学 2	3年		2	◆「労働経済学 1」を履修していること ◇「ゲーム理論 2」を履修していること	
ECON 343	環境経済学 1	3年		2	◇「経済学入門」かつ「計量経済学 2」を履修していること	
ECON 344	環境経済学 2	3年		2	◆「環境経済学 1」を履修していること	
ECON 325	金融システム論	3年		2		
ECON 355	行動経済学	3年		2	◇「ミクロ経済学入門 2」かつ「マクロ経済学入門 2」を履修していること	
ECON 345	途上国の経済分析	3年		2		
ECON 334	都市経済学	3年		2		
【応用科目群】						
ECON 381	経済学特殊研究 A	3年		2	◆「計量経済学 2」を履修していること	
ECON 382	経済学特殊研究 B	3年		2	◆「計量経済学 2」を履修していること	
【最先端研究】						
ECON 391	ゼミナール 1	3年		2	◆全員履修	
ECON 392	ゼミナール 2	3年		2	◆全員履修	
ECON 491	ゼミナール 3	4年		2	◆全員履修	
ECON 492	ゼミナール 4	4年		2	◆全員履修	
ECON 493	卒業論文	4年		4		
【経営・会計科目群】						
BIZ 100	経営学入門	1年		2		
BIZ 201	経営学基礎	2年		2		
BIZ 225	ファイナンス・プランニング論 1	2年		2		
BIZ 226	ファイナンス・プランニング論 2	2年		2	◆「ファイナンス・プランニング論 1」を履修していること	
ACF 102	会計学入門	1年		2		
ACF 211	簿記 1	2年		2		
ACF 212	簿記 2	2年		2	◆「簿記 1」を履修していること	
【資格対策科目群】						
CD 361	キャリア開発	3年		2		
CD 261	地方公務員特殊研究 1	2年		4		
CD 262	地方公務員特殊研究 2	2年		4		
CD 363	地方公務員特殊研究 3	3年		4		
CD 364	地方公務員特殊研究 4	3年		4		
【隣接科目群】						
<法律学>						
LAW 101	法学 1 (法学の基礎)	1年		2		
LAW 102	法学 2 (法学概論)	1年		2		2021年度休講
LAW 111	憲法 1 (統治)	1年		2		
LAW 112	憲法 2 (人権)	1年		2		
LAW 321	民法 5 A (親族法)	3年		2		
LAW 322	民法 5 B (相続法)	3年		2		
LAW 211	行政法 1 (総論①)	2年		2		
LAW 311	行政法 2 (総論②)	3年		2	◆「行政法 1 (総論①)」を履修していること	
LAW 123	民法 S 1 (総則)	2年		2		
LAW 227	民法 S 2 (物権法・担保物権法)	2年		2		
LAW 228	民法 S 3 (債権各論)	2年		2		
LAW 229	民法 S 4 (債権総論)	2年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
＜政治学＞						
POLS 101	政治学原論 1	1年		2		
POLS 102	政治学原論 2	1年		2		
POLS 221	日本政治論	2年		2		
POLS 241	国際政治学 1	2年		2		
POLS 242	国際政治学 2	2年		2		
POLS 211	政治学史 1	2年		2		
POLS 212	政治学史 2	2年		2		
POLS 222	行政学	2年		2		
POLS 223	公共政策論 1	2年		2		
POLS 224	公共政策論 2	2年		2		
【育成プログラム】						
EXPG 150	国家公務員育成プログラム 1	1年		1	◆育成プログラム生のみ	
EXPG 151	国家公務員育成プログラム 2	1年		1		
EXPG 250	国家公務員育成プログラム 3	2年		1		
EXPG 251	国家公務員育成プログラム 4	2年		1		
-	育成プログラム 1	時間割表参照		1		
-	育成プログラム 2	時間割表参照		2		
-	育成プログラム 3	時間割表参照		3		
-	育成プログラム 4	時間割表参照		4		
-	育成プログラム 5	時間割表参照		5		
-	育成プログラム 6	時間割表参照		6		
-	育成プログラム 7	時間割表参照		8		

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

## 経済学科 履修モデル 2021年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。  
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

民間企業志向

金融機関をはじめとし、商社、メーカー、情報通信産業など

このモデルでは、カリキュラムの編成方針(カリキュラム・ポリシー)に基づき、経済学の基礎から専門的な水準まで系統立てて学んでいきます。特に3年次からは、自分の進路志望に合わせて広く・深く学べるように構成しています。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野 INITIAL (16)	必修 (16)	建学科目	★ 仏教(生き方を考える)基礎 2		★ 仏教(生き方を考える)発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
		外国語	★ 英語基礎A 2			
			★ 英語基礎C 2			
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1			
			★ SDGs基礎 1			
		CHP	★ SDGs発展1 1			
			★ SDGs発展2 1			
			★ SDGs発展3 1			
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科学目 (84)	選択必修 (60)	基礎科目群	◆ 経済学基礎1 2	◆ 経済学のための数学 2		
			◆ 初年次ゼミ 1	◆ ミクロ経済学入門2 2		
			◆ 経済学入門 2	◆ マクロ経済学入門2 2		
			◆ 経済学と数学 1			
			◆ 統計学1 2			
			◆ 統計学2 2			
			◆ データ分析入門 2			
			◆ ミクロ経済学入門1 2			
			◆ マクロ経済学入門1 2			
			◆ 経済学基礎2 1			
◆ 大学での学び方を考える 1						
展開科目群	基礎科目群		◆ 経済学プレゼミ 2			
			中級ミクロ経済学1 2			
			中級マクロ経済学1 2			
			中級ミクロ経済学2 2			
			中級マクロ経済学2 2			
			計量経済学1 2			
			計量経済学2 2			
			国際経済史1 2			
			国際経済史2 2			
			英語で学ぶ経済学1 2			
	英語で学ぶ経済学2 2					
応用科目群	展開科目群		現代経済史1 2	データで学ぶ日本経済史 2	日本経済論 2	
			現代経済史2 2	経済思想史1 2	公共経済学1 2	
			金融論1 2	経済思想史2 2	公共経済学2 2	
			金融論2 2	産業組織論1 2		
				産業組織論2 2		
				国際金融論1 2		
				国際金融論2 2		
				労働経済学1 2		
				労働経済学2 2		
				環境経済学1 2		
		環境経済学2 2				
		金融システム論 2				
最先端研究	応用科目群			◆ ゼミナール1 2	◆ ゼミナール3 2	
				◆ ゼミナール2 2	◆ ゼミナール4 2	
選 択 (24)	最先端研究	経営学入門 2	簿記1 2	キャリア開発 2	卒業論文 4	
		会計学入門 2				
自由選択科目(24)				証券ビジネス論 2		
備考						
履修モデル 計		36	38	34	14	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
履修モデル単位数 ※2				合計122単位		
卒業所要単位数 ※3				合計124単位以上		

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください(卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から2単位以上履修すること)。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

## 経済学科 履修モデル 2021年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。  
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

### 【モデル名】

### 【進路イメージ】

### 【モデル概要】

## 公務員志向

国家公務員一般職、  
地方公務員上級職(県庁、特別区、政令指定市)  
国家公務員専門職、地方公務員一般職

ミクロ経済学、マクロ経済学などの経済学の主要科目に加え、憲法、民法(ショートコース)など公務員試験に必要となる科目を履修します。さらに、「地方公務員特殊研究1~4」を履修することで、合格のための実践的能力を修得することができます。また、これとは別に、公務員上級職を目指す学生向けに国家公務員育成プログラムが用意されています。

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野 INITIAL (16)	必修 (16)	建学科目	★ 仏教(生き方を考える)基礎 2		★ 仏教(生き方を考える)発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
		外国語	★ 英語基礎A 2			
			★ 英語基礎C 2			
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1			
			★ SDGs基礎 1			
		CHP	★ SDGs発展1 1			
			★ SDGs発展2 1			
			★ SDGs発展3 1			
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科科目 (84)	選択必修 (60)	基礎科目群	◆ 経済学基礎1 2	◆ 経済学のための数学 2		
			◆ 初年次ゼミ 1	◆ ミクロ経済学入門2 2		
			◆ 経済学入門 2	◆ マクロ経済学入門2 2		
			◆ 経済学と数学 1			
			◆ 統計学1 2			
			◆ 統計学2 2			
			◆ データ分析入門 2			
			◆ ミクロ経済学入門1 2			
			◆ マクロ経済学入門1 2			
			基幹科目群	◆ ゲーム理論1 2		
◆ 経済学プレゼミ 2						
中級ミクロ経済学1 2						
中級マクロ経済学1 2						
中級ミクロ経済学2 2						
中級マクロ経済学2 2						
計量経済学1 2						
計量経済学2 2						
展開科目群	財政学1 2	日本経済論 2				
	財政学2 2	公共経済学1 2				
		公共経済学2 2				
		経済政策論 2				
		国際貿易論1 2				
	国際貿易論2 2					
	金融システム論 2					
	都市経済学 2					
応用科目群						
最先端研究			◆ ゼミナール1 2	◆ ゼミナール3 2		
			◆ ゼミナール2 2	◆ ゼミナール4 2		
選択 (24)		法学1(法学の基礎) 2	地方公務員特殊研究1 4	地方公務員特殊研究3 4	日本政治論 2	
		経営学入門 2	地方公務員特殊研究2 4	地方公務員特殊研究4 4		
		会計学入門 2	簿記1* 2	民法S1(総則) 2		
			簿記2* 2	民法S2(物権法・担保物権法) 2		
			民法S3(債権各論) 2			
			民法S4(債権総論) 2			
自由選択科目(24)						
備考			*国税専門官を志望する場合は、簿記1、簿記2の履修を推奨する。			
履修モデル計		36	38	38	10	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
履修モデル単位数 ※2				合計 122単位		
卒業所要単位数 ※3				合計124単位以上		

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください(卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から2単位以上履修すること)。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

**経済学科 履修モデル 2021年度入学生**

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。  
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

**【モデル名】**

**【進路イメージ】**

**【モデル概要】**

経済専門職志向

大学院、コンサルタント、アナリスト、国家公務員総合職(経済)等

このモデルは、経済学の基礎から専門的かつ高度な水準まで系統立てて学び、経済に関わる諸問題を分析できるを習得し、大学院進学や公務員総合職(経済)で必要とされる能力を身に付けられるよう構成しています。特に大学院進学の場合は、「ミクロ経済学」「マクロ経済学」「計量経済学」で基礎を固め、3年生の専門科目、ゼミナールで関心をもつ専門分野を学ぶことで高度な知識が修得できるようにしています。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年		2年		3年		4年		
武蔵野 INITIAL (16)	必修 (16)	建学科目	★ 仏教(生き方を考える)基礎	2		★ 仏教(生き方を考える)発展	2			
		情報	★ データサイエンス基礎	1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照					
			★ 人工知能基礎	1						
		外国語	★ 英語基礎A	2						
			★ 英語基礎C	2						
		教養日本語	★ 日本語リテラシー	1						
		CHP	★ SDGs基礎	1						
			★ SDGs発展1	1						
			★ SDGs発展2	1						
			★ SDGs発展3	1						
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ	1								
学科科目 (84)	基礎科目群	◆ 経済学基礎1	2	◆ 経済学のための数学	2					
		◆ 初年次ゼミ	1	◆ ミクロ経済学入門2	2					
	基幹科目群	◆ 経済学入門	2	◆ マクロ経済学入門2	2					
		◆ 経済学と数学	1							
		◆ 統計学1	2							
		◆ 統計学2	2							
		◆ データ分析入門	2							
◆ ミクロ経済学入門1	2									
◆ マクロ経済学入門1	2									
◆ 経済学基礎2	1									
◆ 大学での学び方を考える	1									
展開科目群	◆ ゲーム理論1	2	◆ ゲーム理論2	2						
	◆ 経済学プレゼミ	2	◆ 中級ミクロ経済学1	2						
	◆ 中級マクロ経済学1	2	◆ 中級ミクロ経済学2	2						
	◆ 中級マクロ経済学2	2	◆ 中級ミクロ経済学1	2						
	◆ ゲーム理論2	2	◆ 計量経済学1	2						
	◆ 計量経済学2	2	◆ 計量経済学2	2						
	◆ 英語で学ぶ経済学1	2	◆ 英語で学ぶ経済学2	2						
	◆ 英語で学ぶ経済学2	2								
	◆ 現代経済史1	2	◆ 現代経済史2	2	◆ 経済政策論	2				
	◆ 財政学1	2	◆ 経済思想史1	2	◆ 途上国の経済分析	2				
応用科目群	◆ 金融論1	2	◆ 経済思想史2	2						
			◆ 財政学2	2						
			◆ 公共経済学1	2						
			◆ 公共経済学2	2						
			◆ 産業組織論1	2						
			◆ 産業組織論2	2						
			◆ 国際貿易論1	2						
			◆ 国際貿易論2	2						
			◆ 金融論2	2						
			◆ 労働経済学1	2						
		◆ 労働経済学2	2							
最先端研究	◆ 環境経済学1	2	◆ 環境経済学2	2						
	◆ 金融システム論	2								
選択 (24)	◆ 経済学入門	2								
	◆ 会計学入門	2								
自由選択科目(24)										
備考										
履修モデル計			36		34		38		16	
履修上限単位数(CAP) ※1			40		40		40		40	
履修モデル単位数 ※2										
卒業所要単位数 ※3										
					合計 124単位					
					合計124単位以上					

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。  
 ※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。  
 ※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の認定科目（科目読替の対象となる単位以外のもの）

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて大学の認定可能な科目、及び左記科目を組み合わせて通年で40単位（半期のみ20単位）まで認定可能
	協定留学2	2		
	協定留学3	4		
	協定留学4	6		
	協定留学5	8		
	協定留学6	10		
	協定留学7	10		
認定（SAP）留学	認定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて、10単位まで認定可能
	認定留学2	2		
	認定留学3	4		
	認定留学4	6		
	認定留学5	8		
	認定留学6	10		
	認定留学7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて、10単位まで認定可能
	短期留学プログラム2	2		
	短期留学プログラム3	3		
	短期留学プログラム4	4		
	短期留学プログラム5	5		
	短期留学プログラム6	6		
	短期留学プログラム7	7		
	短期留学プログラム8	8		
	短期留学プログラム9	9		
	短期留学プログラム10	10		
短期語学研修	海外語学研修1	2	自由選択科目 ※	留学先の学修時間に応じて各語学研修について、2単位から4単位まで認定可能
	海外語学研修2	3		
	海外語学研修3	4		
	海外語学研修4	4		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定Ⅰ	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定Ⅱ	2		
	資格認定Ⅲ	2		
	資格認定Ⅳ	1		
	資格認定Ⅴ	1		
	資格認定Ⅵ	1		
	資格認定Ⅶ	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間に応じて、1単位から4単位まで認定可能
	ボランティア活動2	1		
	ボランティア活動3	2		
	ボランティア活動4	2		
	ボランティア活動5	4		

4. 本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザインA	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能
	キャリアデザインB	1		
	キャリアデザインC	2		
	キャリアデザインD	2		
	キャリアデザインE	2		

5. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

## 【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野INITIAL、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

### ●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
	選択必修		
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※			以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・

武蔵野INITIALのうち、必修・選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修・選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

### ●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
<b>【基礎科目群】</b>						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
<b>【基幹科目群】</b>						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>

履修が可能となる学年。  
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。